

授業科目 基礎看護学概論

【担当教員名】 佐藤 信枝		対象学年	1	対象学科	看護
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	○	○	
【概要・一般目標：G10】 看護とは何かを学ぶために、看護の構成要素である人間・環境・健康・看護について理解する。 そして、これから学ぶ看護学を考えていくための動機づけとする。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 看護とは何かについて探求する姿勢をもつことができる。 2. 看護の歴史的背景を知り、現代の看護の考え方がわかる。 3. 看護の基本的概念を述べることができる。 4. 看護活動の場と役割を説明できる。 5. 人間と環境について推論することができる。 6. 健康と看護について推察することができる。 7. 保健医療システムで看護が機能する法制度、他職種との連携について知ることができる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	本学の看護学の構成・学習の進め方、歴史のなかの看護			1. 2	講義と当日レポート
2	我が国の看護の概念、日本看護協会			1. 2. 3	講義と当日レポート
3	人間と環境			1. 5	講義と当日レポート
4	健康と看護			1. 6	講義と当日レポート
5	看護の役割と業務			1. 2. 4	講義と当日レポート
6	看護活動			1. 2. 4	講義と当日レポート
7	保健医療福祉システムと看護			1. 7	講義と当日レポート
8	まとめ				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		看護学概論 - 看護とは・看護学とは - 第5版	松木光子	ヌーヴェル ヒロカワ	2011・2,310円
参考書		看護学概論	小玉香津子	文光堂	2008・2,400円
その他の資料		看護覚え書 第6版	Nightingale, F	現代社	2007・1,700円+税
【評価方法】 出席 10% 当日レポート 30% 試験 60%			【履修上の留意点】 授業の時に参考文献の提示をするため看護に興味を持てるように学習して望むようにする。		